

令和8年度事業方針並びに事業計画

1 基本方針（定款「第1章 第3条 目的」参照）

この法人は、広く高等学校教育に就こうとする者に対し、勤労と修学に対する正しい信念を確立させ、教育の水準並びに心身の健全育成、品格ある人間性の向上を図るため、全国高等学校の定時制及び通信制教育（以下「定通教育」という）振興の諸事業に対する助成、調査研究、健全育成に関する事業等を行い、もって全国高等学校定時制通信制教育の向上と発展に寄与することを目的とする。

2 事業（定款「第1章 第4条 事業」参照）

- (1) 定通教育に関する体育、文化・芸術及びその他諸大会の開催並びに助成。
- (2) 定通教育に関する図書および印刷物の刊行。
- (3) 定通教育に関する調査研究並びに助成。
- (4) 定通教育に関する関係団体との提携並びに後援。
- (5) その他この法人の公益目的を達成するために必要な事業を行う。

2 前項の事業については、全国において行うものとする。

3 事業計画

1) 第77回全国高等学校定時制通信制教育振興会大会茨城大会の開催

期 日 令和8年8月4日（火）～5日（水）

会 場 水戸市民会館ユードムホール

所在地：〒310-0026 水戸市泉町1丁目7番1号

電 話：029-303-6226

研究協議 「地域とともに進める定時制・通信制教育の実践―多様な学びを保障するために―」

発表担当地区 九州支部、北海道支部、東北支部、関東支部

目 的 全国高等学校定時制通信制教育の諸課題を踏まえ、新たな方向及び可能性について研究協議を行い、全国都道府県の連携のもと、定時制通信制教育の一層の振興を図る。

大会テーマ 「魅力あふれる茨城から未来へ～定通教育が拓く、多様な学びのかたち～」

事務局 茨城県立水戸南高等学校

〒310-0804 水戸市白梅2-10-10

電話：029-247-4284

FAX：029-248-6694

2) 機関紙 「定通教育」新聞の発行・配布

目 的 定通教育に関する各団体の情報、学校紹介などを掲載、関係機関に配布し、定通教育の改善に役だてる。

発行時期 7月17日 237号 4ページ立て

9月25日 238号 4ページ立て

1月 1日 239号 4ページ立て（名刺掲載）年1回、4、500部／1回 を発行。

全国定時制通信制高等学校、全国定通制高等学校長会、全国高等学校定通制教頭・副校長協会、全国高等学校通信制教育研究会、関係国会議員、関係官庁その他関係団体等広く配布

（各学校等には各県振興会を通じて配布）

3) 各支部との密接な連携を図る

- 1 各支部との密接な連携のもと、公益財団法人全国高等学校定時制通信制教育振興会の一層の組織強化に努める。
- 2 公益財団法人全国高等学校定時制通信制教育振興会本部と全国10支部との意思の疎通を図り情報連絡を密に、招聘に対し可能な限り支部大会並びに研究協議会等に参加し全国的情報の共有化を図り定時制通信制教育の更なる振興に資する。

4) 定時制通信制教育予算の獲得に努める

- 1 国庫予算復活の要望書を文部科学大臣・衆参文教関係委員・文部科学省へ提出する。
- 2 税源移譲が行われたことから、都道府県教育委員会等への陳情を支援する。
- 3 各種事業に対する補助金、助成金等の獲得に努力する。
- 4 公益財団法人に認可されたことにより、寄附金、賛助金の拠出者を募る事に努める。

5) 関連諸団体との連携強化を図る

文部科学省、厚生労働省等関係官庁、全国定時制通信制高等学校長会、全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会、全国高等学校通信制教育研究会他との連携強化を図り、定時制通信制教育の振興・充実に努める。

4 文化的事業の計画

1) 第74回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会

～定通高校生の青春メッセージ～

目 的 学校生活を通して学んだ貴重な体験を発表し、多くの視聴者に共感と励ましを与え、定通制生徒に対する理解を深める。青少年の健全育成の一助に資する。

日 時 令和8年11月15日(日) 午前9時～午後5時

会 場 六本木ヒルズ ハリウッドビューティプラザ

(地下鉄日比谷線「六本木」駅・大江戸線「六本木」駅下車 徒歩約3分)

〒106-8541 東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズ

ハリウッド専門大学校 教室及び講堂

2) 集録「誇りある青春」第49集発行と配布

目 的 第74回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会での60名の発表内容を、全国定通高校生による青春メッセージとして「誇りある青春」の1冊の本に集録したものである。進路指導やホームルーム指導、不登校生との生活指導など広く青少年の健全育成の指導本として役立つ。

発 行 令和9年3月1日発行予定 発行部数 2,100部(各県振を通じて配布)

3) 手記集「燦々の太陽を求めて」第29集の発行と配布

目 的 定通制高校を卒業し実社会で活動している諸氏の、苦しく困難な過程を経験し現在があるという貴重な体験談なり人生訓なりを、後輩の定通生徒に伝えると共に広く青少年の健全育成に資することを目的にする。不登校生徒の指導書として利用される。

8月末原稿締め切り、9月初め初校を執筆者に依頼

発 行 11月中旬最終校正、12月下旬発行予定

(発行部数 2,100部を予定 各高等学校、関係機関等へ配布)

4) 優秀生徒の表彰

目 的 本人の努力を称え励まし賞揚して、向学の指針とする。

時 期 高等学校の卒業式または修了式において卒業生を対象に表彰状を授与する。

推薦人数 一課程卒業生10名未満の高等学校は1名、

一課程卒業生10名以上の高等学校は2名を原則、

一課程卒業生50名以上の高等学校は最高3名の推薦を依頼する。

5 体育的事業の計画

1) 全国的なスポーツ大会の開催 (公財) JKA補助事業

全国高等学校定時制通信制体育大会

目 的 スポーツ大会を通じて青少年の心身の健全育成に資するため、全国高等学校定時制通信制高校に学ぶ生徒の「全国的なスポーツ大会の開催」を行い、もって公益の増進に寄与する。

2) 事業の計画

「全国的なスポーツ大会の開催」は、(公財)JKAの補助事業で全国の定時制通信制高校生を対象と当法人が主催し、(公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部会と共催で実施する。

後援団体には、文部科学省(スポーツ庁)、厚生労働省、日本放送協会、テレビ朝日、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社、(公財)日本体育協会、(公財)石澤奨学会、

(令和8年度補助金申請, 26,800,000円)

(1) 競技の種目・競技日程・競技場

競技種目	日 程(予定)		日 程(予定)	主な競技場
① 第73回軟式野球大会	8月11日(火)	～	15日(土)	明治神宮球場他
② 第61回陸上競技大会	8月15日(土)	～	16日(日)	夢の島陸上競技場
③ 第61回自転車競技大会	8月23日(日)	～	24日(月)	サイクルスポーツセンター他
④ 第59回卓球大会	8月4日(火)	～	6日(木)	駒沢体育館
⑤ 第59回ソフトテニス大会	7月31日(金)	～	8月2日(日)	有明テニスの森公園
⑥ 第57回柔道大会	8月16日(日)			講道館
⑦ 第57回剣道大会	8月3日(月)			日本武道館
⑧ 第53回バレーボール大会	8月4日(火)	～	8日(土)	平塚サライアリーナ他
⑨ 第36回バスケットボール大会	7月29日(水)	～	8月1日(土)	東京体育館他
⑩ 第36回サッカー大会	7月24日(金)	～	28日(火)	清水総合運動公園他
⑪ 第28回バドミントン大会	8月18日(火)	～	21日(金)	小田原アリーナ

(2) 事業の収支予算 (単位:円)

補助金総額	自己負担金総額	合 計
26,800,000	13,418,990	40,218,990

事業の収支予算

競技種目	補助金	自己負担金	合 計
① 第73回軟式野球大会	5,490,000	2,747,400	8,237,400
② 第61回陸上競技大会	3,270,000	1,636,000	4,906,000
③ 第61回自転車競技大会	2,474,000	1,238,200	3,712,200
④ 第59回卓球大会	1,058,000	529,000	1,587,000
⑤ 第59回ソフトテニス大会	1,432,000	718,030	2,150,030
⑥ 第57回柔道大会	4,095,000	2,051,400	6,146,400
⑦ 第57回剣道大会	1,491,000	747,000	2,238,000
⑧ 第53回バレーボール大会	1,365,000	685,000	2,050,000
⑨ 第36回バスケットボール大会	2,613,000	1,309,000	3,922,000
⑩ 第36回サッカー大会	879,000	440,960	1,319,960
⑪ 第28回バドミントン大会	2,633,000	1,317,000	3,950,000
11種目合計	26,800,000	13,418,990	40,218,990